



# 環境かわら版

2024年10月号(341号)



「アクション油ヶ淵 2024」を開催します (P3)



「もりの学舎」秋の特別企画「ナゾトキの森」を実施しています (P4)

**Let's エコアクション**  
**食品ロス削減の森**  
 & ごみゼロ社会推進あいち県民大会 in 鶴舞公園

開催日時 **2024年11月2日(土)**  
 10:00-16:00 in 鶴舞公園

参加無料

**ごみゼロ社会推進あいち県民大会**  
 12:20- 13:30  
**BOYS AND MEN**  
 パフォーマンスステージ & 社会推進トークショー

**食品ロス削減イベント**  
 10:40- 11:30  
**食品ロス削減講演会**  
 14:15- 15:00  
**松井珠理奈さん 食品ロス削減トークステージ**

ごみゼロ宣言ブース  
 あなたのごみゼロ宣言を魚の付せんにご書いて、参加賞をGETしよう!

TEL: 052-954-6234

「食品ロス削減イベント、ごみゼロ社会推進あいち県民大会」を開催します (P3)



愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組を推進しています。県の環境に対する取組は、環境局 Web ページ「あいちの環境」で紹介しています。



「あいちの環境」(<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/>)



地球にやさしい身近な環境配慮行動「エコアクション\*」の輪を広げていくため、環境イベント「Let's エコアクション in AICHI～エコアクションランドで遊ぼう!!～」を開催します。

皆さんお誘い合わせの上、是非ご来場ください。

\*ごみの分別、公共交通機関の利用、自然を守る活動、地産地消の消費行動等の身近な環境配慮行動

### 1 日時

11月2日(土) 10:00～16:00

### 2 場所

鶴舞公園 普選記念壇周辺  
(名古屋市昭和区鶴舞1)

### 3 主な内容

#### (1) ステージイベント

- ・「あいちエコアクション広報部」の地元アイドルグループ「<sup>オーエスユー</sup>OS☆U」によるライブステージ
- ・体操インストラクターの<sup>こばやし</sup>小林よしひささんによるトークショー
- ・高校生が地域の環境について深く学び、その成果を広く発信している「あいちの未来クリエイト部」による活動報告
- ・エコアクションセレモニー(愛知県知事出席予定、参加者にはモリゾー・キッコロのコースターをプレゼント(先着500名))



オーエスユー  
OS☆U



こばやし  
小林 よしひさ さん

#### (2) ワークショップ・展示等

企業、団体、教育機関及び行政により、様々なワークショップ・展示等のブースが出展されます。

昆虫の切り絵づくりや端材を使った工作、環境を題材としたゲームの体験、地球にやさしい住宅

の紹介、電気自動車の展示など、子どもから大人まで、環境について楽しく学べます。

#### (3) エコアクションスタンプラリー

出展されている各種ワークショップやスマートフォンをかざすとクイズが出題されるARクイズに参加してスタンプを集めることで、鋳物ホーロー鍋やリユースカップなど、素敵なエコグッズが当たる抽選会に参加できます。



抽選会の景品の一例  
「Ecoffee Cup」

#### (4) My エコアクション宣言

「My エコアクション宣言」として、皆さんが取り組むエコアクションを花びらの形のカードに記入し、大きなボードに貼っていただき、皆さんの花を咲かせていくコーナーです。

参加者全員に、「あいちエコアクション・ポイント」をプレゼントします。

#### 4 本イベントにおける環境配慮

- ・「中部産CO<sub>2</sub>クレジット」を活用したカーボン・オフセットにより、イベント開催に伴うCO<sub>2</sub>排出量はゼロです。
- ・公共交通機関での来場が便利な場所で開催します。

#### 5 その他

- ・事前申込不要・参加無料
- ・「食品ロス削減イベント&ごみゼロ社会推進あいち県民大会」と同時開催
- ・雨天決行(荒天中止)
- ・内容や出演者は変更となる場合あり

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/ecoactionr06.html>)



Let's エコアクション 愛知県

検索

環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

# 「食品ロス削減イベント & ごみゼロ社会推進あいち県民大会」を開催します



愛知県では、食品ロスやプラスチックごみなどの問題を広く県民の皆さんに知っていただき、より一層、食品ロスの削減と3Rの普及を進めるため、「食品ロス削減イベント」と「ごみゼロ社会推進あいち県民大会」を同時開催します。是非ご参加ください。

1 日時 11月2日(土) 10:00~16:00

2 場所 鶴舞公園 普選記念壇周辺  
(名古屋市中昭和区鶴舞1)

## 3 主な内容

### (1) 食品ロス削減イベント

○トークステージ

まついじゅりな  
松井珠理奈氏 (タレント・アーティスト)

○講演会

ぶんみつき  
文美月氏 (食品ロス削減プラットホーム  
「ロスゼロ」代表)

○フードドライブの実施

### (2) ごみゼロ社会推進あいち県民大会

○「レジ袋削減取組優良店」知事表彰

○パフォーマンスステージ&トークショー

BOYS AND MEN (アイドルグループ)

詳細はWeb ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r6foodloss-kenmin.html>)



### 4 その他

事前申込不要・参加無料

「Let's エコアクション in AICHI」と同時開催

資源循環推進課 一般廃棄物グループ  
電話 052-954-6234 (ダイヤルイン)

# 「アクション油ヶ淵 2024」を開催します



油ヶ淵は、愛知県内唯一の天然湖沼です。この油ヶ淵への関心を深め、楽しみながら環境のことを学ぶため、油ヶ淵水質浄化促進協議会\*の主催で、「アクション油ヶ淵 2024」を開催します。参加は無料です。

多くの方のご参加をお待ちしています。

\*油ヶ淵の水質浄化を目的として1993年設置。愛知県と油ヶ淵周辺4市(碧南市、安城市、西尾市及び高浜市)で構成。

1 日時 10月26日(土) 10:00~15:00

2 場所 油ヶ淵水辺公園 自然ふれあい生態園  
(安城市東端町丸ノ内)

## 3 内容 (いずれも参加無料)

### (1) 体験型講座 (事前申込制)

「油ヶ淵で野鳥観察会」

時間 ①10:15~11:45 ②13:30~15:00

対象 小学生以上 (保護者同伴)

定員 各回50名程度 (応募多数の場合、抽選)

### (2) 各種イベントブース

ア 生きものブース

「生きものタッチプール」

イ 工作ブース

「あぶちゃんオリジナルグッズ作り」

ウ 体験ブース

「当たりはうなぎ! スタンプラリーで千本くじ」

「油ヶ淵のいきものペーパー魚釣り」

「水質調査体験」「水質浄化実験」

詳細及び事前申込はWeb ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/action-aburagafuchi2024.html>)



あぶちゃん



水大気環境課 生活排水地盤対策室  
三河湾環境再生グループ

電話 052-954-6220 (ダイヤルイン)





## 「もりの学舎(まなびや)」秋の特別企画 「ナゾトキの森」を実施しています



愛・地球博記念公園(モリコロパーク)内の「もりの学舎(まなびや)」(長久手市)では、(公財)愛知臨海環境整備センター(ASEC)の協賛により、秋の特別企画として、公園内を巡るクイズラリー「ナゾトキの森」を実施しています。

参加費は無料で、事前申込は不要です。多くの方のご参加をお待ちしております。

(このイベントは、AELネット環境学習スタンプラリーの対象です。)

- 1 開催期間** 10月31日(木)まで  
(もりの学舎の休館日(火曜日)を除く。)
- 2 開催時間** 9:00~16:30
- 3 内容**  
もりの学舎や公園内各所で解答用紙(地図)を入力し、「ナゾトキポイント」を巡りながら、謎を解いていき、ゴールのもりの学舎で答え合わせをします。



過去のイベントの様子



参加特典(イメージ)

#### 4 参加特典

もりの学舎×ASECのオリジナルグッズ(エコバッグ)などをプレゼントします。

詳細はWebページをご覧ください  
(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r6autumn.html>)



環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

## 県民向け「化学物質セミナー」を開催します



化学物質は、私たちの生活を便利にする一方で、人の健康や環境に悪い影響を及ぼす有害な物質となるおそれもあります。

そこで、化学物質に対する理解と関心を深め、正しい知識を身につけていただくため、愛知県は名古屋市とともに、県民の皆さんを対象とした「化学物質セミナー」(無料)を毎年開催しています。

今年度は、私たちにとって身近な「食品」をテーマに、食品中に含まれる化学物質のリスクについて、国立医薬品食品衛生研究所の畝山智香子さんにご講演いただきます。是非ご参加ください。

- 1 日時** 11月7日(木) 14:30~16:00
- 2 場所** 愛知芸術文化センター12階  
アートスペースA  
(名古屋市東区東桜1-13-2)
- 3 定員** 150名(申込先着順)

#### 4 講演内容

「食の安全」について考える

国立医薬品食品衛生研究所

客員研究員 畝山 智香子 氏

#### 5 申込受付

10月11日(金) 9:00 から開始

#### 6 申込先

名古屋市 環境局 地域環境対策課  
有害化学物質対策担当

#### 7 申込方法

① 氏名(カタカナ)

② 電話番号

③ お住まいの市町村名

を、電話(052-972-2677)

又はFAX(052-972-4155)でお伝えいただくか、Webページ(名古屋市電子申請サービス)からお申し込みください。

電子申請ホームページ



トップページ→キーワード検索  
→化学物質セミナー

環境活動推進課 環境影響・リスク対策グループ  
電話 052-954-6212 (ダイヤルイン)

## 「フロン類排出抑制対策に関する講習会」を開催します



フロン類は、エアコンや冷凍・冷蔵庫などの冷媒として広く使用されてきましたが、オゾン層の破壊や地球温暖化の原因となることから、使用量の削減や排出抑制が求められています。そこで、フロン類の排出抑制等を推進するため、「フロン類排出抑制対策に関する講習会」を開催します。

1 日時 10月31日(木) 14:00~16:30

2 場所 愛知芸術文化センター 12階  
アートスペースA  
(名古屋市東区東桜1-13-2)

### 3 内容

講演1「フロン排出抑制法とフロン対策について」

講師：(一社)日本冷凍空調設備工業連合会

講演2「業務用冷凍空調機器の取り扱いにおける

アスベストの基礎知識と対策」

講師：(一社)日本アスベスト調査診断協会

4 定員・参加費 120名(申込先着順)・無料

5 申込方法 以下の事項を記載の上、メール又はFAXによりお申し込みください。

①社名・団体名 ②所属 ③氏名 ④参加人数  
⑤連絡先(電話番号、メールアドレス)

### 6 申込先

愛知県環境局水大気環境課大気規制グループ

メール：mizutaiki@pref.aichi.lg.jp

FAX：052-961-4025

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/06furonkosyukai.html>)



フロン講習会 愛知県

検索

水大気環境課 大気規制グループ  
電話 052-954-6456 (ダイヤルイン)

## 「エコ モビリティ ライフ」(エコモビ)実践のススメ



愛知県では、クルマ(自家用車)と公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイル「エコ モビリティ ライフ」(エコモビ)を推進しています。皆さん一人ひとりが、「エコモビ」を実践することによって、地球環境にやさしいだけでなく、安全で健康的な生活や、機能的で活力あるまちづくりの実現につながります。

毎月第1水曜日は「エコモビの日」です。

まずは、月に1日でも、「エコモビ」をはじめませんか？



【**エコモビ**で、いいこと、いろいろ！】

### ☆ CO<sub>2</sub>削減！

1人を1km運ぶのに排出するCO<sub>2</sub>は、電車ならクルマの約7分の1、バスなら約2分の1です！

### ☆ 継続すればダイエットに！

クルマで約25分の道のりを徒歩と電車で行く場合、カロリー消費量は約2倍になります！\*

\* 40歳代の男性が10kmをクルマ通勤した場合と、徒歩10分、鉄道15分、徒歩10分で通勤した場合の比較

### ☆ 交通事故リスクの軽減や渋滞の緩和も！

詳細はWebページをご覧ください。

知って得するエコモビ実践ガイド

エコモビ 実践

検索



(<https://www.pref.aichi.jp/kotsu/ecomobi/>)

交通対策課 モビリティサービス推進グループ  
電話 052-954-6125 (ダイヤルイン)

## 「カーボンニュートラルの実現に向けた SBT セミナー」 を開催します



愛知県では、SBT\*認定取得等による企業の脱炭素経営の普及を図るため、「カーボンニュートラルの実現に向けた SBT セミナー」を名古屋商工会議所と共催で開催します。

\*SBT (Science Based Targets) : 5~10 年先を目標年として企業が設定し、国際機関が認定する、パリ協定が求める水準と整合した温室効果ガス削減目標。

1 日時 11月20日(水) 13:30~16:20

2 場所 名古屋商工会議所 5階 会議室 ABC  
(名古屋市中区栄 2-10-19)

### 3 内容

- (1) SBT 認定取得等を通じた脱炭素経営について  
(株)ウェイトボックス)
- (2) 2023 年度中小企業脱炭素経営支援事業参加企業による成果報告 ((株)テルミック、(株)ニノミヤ、(株)和田製作所)

- (3) SBT 認定取得企業による取組紹介  
(榊原工業(株)、(株)ネイチャーズウェイ)
- (4) 中小企業向け支援策について  
(愛知県、名古屋商工会議所)

4 参加方法 会場参加又はオンライン視聴

5 参加費 無料(通信費は自己負担)

6 定員 会場 100 名、Web 500 名 (申込先着順)

### 7 申込方法

以下の Web ページにアクセスし、参加申込フォーム等により 11 月 13 日 (水) までにお申込みください。詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/sbtseminar2024.html>)



SBT セミナー 愛知県

検索

地球温暖化対策課 計画推進グループ  
電話 052-954-6242 (ダイヤルイン)

## 中小事業者向け「あいち省エネセミナー」を開催します



愛知県では、中小事業者を対象に、カーボンニュートラルの実現に向けた CO<sub>2</sub> 排出量削減の取組を支援するため、省エネの取組事例や省エネ設備投資のための補助金制度などを紹介する「あいち省エネセミナー」を開催します。

1 日時 11月6日(水) 13:30~15:30

2 場所 深田電機(株) (県委託先) 本社  
3階ホール  
所在地：名古屋市中区赤塚町 28  
(名鉄瀬戸線 尼ヶ坂駅下車 徒歩 12分)

### 3 内容

- (1) 省エネの取組方法や事例について
- (2) 補助金の活用について
- (3) 愛知県の地球温暖化対策について

4 参加方法 会場参加又はオンライン視聴

5 参加費 無料(通信費は自己負担)

6 定員 会場 50 名、Web 200 名 (申込先着順)

### 7 申込方法

以下の Web ページにアクセスし、参加申込フォームよりお申込みいただくか、参加申込書をダウンロードのうえ、メール又は FAX により 10 月 30 日 (水) までにお申込みください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/syoene-seminar2024.html>)

メール：shoene@fukadadenki.co.jp

FAX：0586-71-7713



あいち省エネセミナー

検索

地球温暖化対策課 計画推進グループ  
電話 052-954-6242 (ダイヤルイン)

# 革新的な技術を有するスタートアップ等と連携し、 あいち環境イノベーションプロジェクトを推進します



近年、地球温暖化によるものと言われる異常気象の影響やプラスチックごみによる海洋汚染、種の絶滅の加速など、私たちの生活の基盤となる地球環境の悪化は深刻さを増しており、カーボンニュートラルの実現やサーキュラーエコノミーへの転換、ネイチャーポジティブの達成といった課題に対応していくことが必要となっています。

愛知県では、こうした環境課題に対応するため、革新的な技術・アイデアを有するスタートアップ等と連携して、愛知発の環境イノベーションの創出・実装を目指す「あいち環境イノベーションプロジェクト」を推進しています。

今年度、全国のスタートアップ等から革新的な技術・アイデアを募集し、多数の応募（応募総数 96 件）の中から、8 件を採択しました。

今後は、県内企業とのマッチングや実証フィールドの提供・紹介、専門家による助言などの伴走支援を行うことにより、イノベーションを創出・実装し、「環境首都あいち」の実現につなげていきます。

採択プロジェクトの進捗状況は、特設 Web サイトでお知らせしていきます。

特設 Web サイト

(<https://aichi-env-innovation.jp>)



## 採択プロジェクト一覧

会社名 [本社所在地・創業年]	プロジェクト概要
<b>①エネルギーの創出・利用モデル</b>	
イー (株)E サーモジェンテック [京都府京都市・2013 年]	工場等で発生する低温排熱を、タービンを使わずに直接電気に変換する「熱発電」技術を用いた排熱回収システムを工場等に実装
(株)豊橋バイオマスソリューションズ [豊橋市・2021 年]	従来比 2 倍以上の高効率なメタン発酵技術を活用した次世代型バイオガス発電システムを食品工場等に実装
<b>②温室効果ガスの吸収・利用等によるカーボンリサイクルモデル</b>	
東洋建設(株) [東京都千代田区・1929 年]	海面最終処分場*1 の保有水*2 等に工場排ガスや大気から回収した CO <sub>2</sub> を固定化するスキームを構築・展開 *1 水面を有する場所に設置された廃棄物最終処分場 *2 最終処分場に溜まっている水
<b>③県民と共に進める持続可能な社会の実現モデル</b>	
(株)スタジオスポビー [東京都中央区・2017 年]	公共交通機関の利用などの脱炭素行動に伴う CO <sub>2</sub> 削減量を見える化するアプリを活用し、企業の従業員やその家族等を巻き込んだ県民一体の脱炭素行動を促進
<b>④域内資源の有効利用を通じたサーキュラーエコノミー型ビジネスモデル</b>	
エフエフエフ フォルテッシッシモ (株) f f f fortississimo [名古屋市千種区・2013 年]	リサイクルが困難な使用済み炭素繊維強化プラスチック (CFRP) から取り出された炭素繊維の強度を還元する技術等を活用し、CFRP のリサイクルサプライチェーンを構築
スペースワズ (株)Spacewasp [岐阜県岐阜市・2022 年]	野菜くずや果物の皮、木くずといった植物廃棄物のみを原料とし、樹脂化・加工する技術を使って、建材や家具などの建物の内装材を製造・リメイク
サハシ特殊鋼(株) [名古屋市港区・1903 年]	摩擦熱を利用した粉碎乾燥技術とペアリング消臭技術*3 を組み合わせ、使用済み紙おむつのマテリアルリサイクルスキームを構築 *3 香料成分と悪臭成分を融合させ、良い香りに変化させる技術
<b>⑤自然が持つ価値の見える化モデル</b>	
ディープフォレスト テクノロジーズ DeepForest Technologies(株) [京都府京都市・2022 年]	ドローンで撮影した写真等をもとに、AI で樹種や樹高等を解析し、森林による CO <sub>2</sub> 吸収量を把握可能な森林モニタリング手法の創出

環境政策課 環境イノベーション推進グループ  
電話 052-954-6982 (ダイヤルイン)



# 10月はクリーン排水推進月間及び浄化槽強調月間です



愛知県では、「生活排水対策に関する基本方針」に基づき、10月を「クリーン排水推進月間」及び「浄化槽強調月間」と定め、市町村や浄化槽指定検査機関等と連携し、川や海などの汚れの主な原因である生活排水への関心を高めていただくとともに、浄化槽の適正な維持管理等について周知しています。

## 1 実践しよう！生活排水対策

浄化槽や下水道などでは、微生物の働きによって生活排水の汚れを分解し、きれいな水に処理していますが、その能力には限りがあります。汚れた生活排水を流しすぎないように心がけることが大切です。

私たちの身近には、簡単にできる生活排水対策がたくさんあります。皆さんも、できることから少しずつ始めてみましょう。

### 身近な生活排水対策



洗う前に汚れを拭き取る。



水切りネットを活用する。



油は直接流さず、古新聞などに吸わせて可燃ゴミに出す。



洗剤は適量を使用する。

## 2 浄化槽の適正な維持管理が大切！

浄化槽の本来の機能を十分に発揮させるため、浄化槽管理者（一般住宅の場合、世帯主）は浄化槽法で、①年1回の法定検査（水質検査等）の受検、②定期的な保守点検、③年1回以上の清掃の全てを行うことが義務付けられています。



浄化槽の適正な維持管理

## 3 単独処理浄化槽は合併処理浄化槽へ転換を！

単独処理浄化槽は、し尿のみを処理し、台所や洗濯、お風呂の水は未処理のまま放流するため、川や海などの水質汚濁の大きな原因となっています。また、設置後20～30年以上が経過し、老朽化しているものが多いため、漏水や破損のおそれがあります。使用している方は早急に合併処理浄化槽に転換してください（下水道が供用されている地域の方は遅滞なく下水道に接続してください）。県内の多くの市町村では、合併処理浄化槽への転換費用に対する補助制度を設けています。お住まいの市町村担当課までお問合せください。

なお、2019年の浄化槽法改正により、浄化槽本体に著しい破損又は劣化箇所があり、汚水が漏水しているなど、そのまま放置すれば生活環境や公衆衛生上重大な支障が生じるおそれがあると認められる単独処理浄化槽（特定既存単独処理浄化槽）は、除却（撤去）等を指導されることがあります。

## 4 その他

県及び市町村の広報紙等で生活排水対策や浄化槽の適切な維持管理等に係る情報を掲載しています。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizutaiki/clean-haisui.html>)



水大気環境課 生活環境地盤対策室  
三河湾環境再生グループ  
生活環境グループ  
電話 052-954-6220・6219（ダイヤルイン）



# 地盤沈下調査結果についてお知らせします



愛知県では、1961年から継続的に地盤沈下の状況を観測・調査しています。この度2023年に実施した地盤沈下の状況調査（水準測量）、地下水揚水量等の調査結果を取りまとめましたので、お知らせします。

## 1 2023年の地盤沈下の状況

地盤の高さを計測する水準測量を、尾張・名古屋市地域と西三河地域で実施しました。

尾張・名古屋市地域では1cm/年以上沈下した水準点はなく、おおむね沈静化の傾向にあります（図1）。

また、西三河地域では1cm/年以上沈下した水準点はなく、経年的な地盤沈下の傾向も見られませんでした。

## 2 地下水揚水量の状況

地盤沈下の原因の1つである地下水揚水量については、1975年度には県内で約2,500千m<sup>3</sup>/日ありましたが、揚水規制などの対策により大幅に減少し、2023年度には701千m<sup>3</sup>/日になっています（図2）。

## 3 まとめ

県内の地盤沈下はおおむね沈静化の傾向にあります。しかし、渇水時には、雨水など地下に浸透する水量の減少や揚水量の増加により、地下水位が急激に低下し、広範囲で地盤沈下が発生する可能性が依然としてあることから、引き続き地盤沈下の状況調査や地下水位の監視を行うとともに、地下水の揚水規制等を実施し、地盤沈下の防止に努めていきます。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizutaiki/0000035266.html>)



地盤沈下調査結果 愛知

検索

水大気環境課 生活環境地盤対策室  
地盤沈下対策グループ  
電話 052-954-6224（ダイヤルイン）

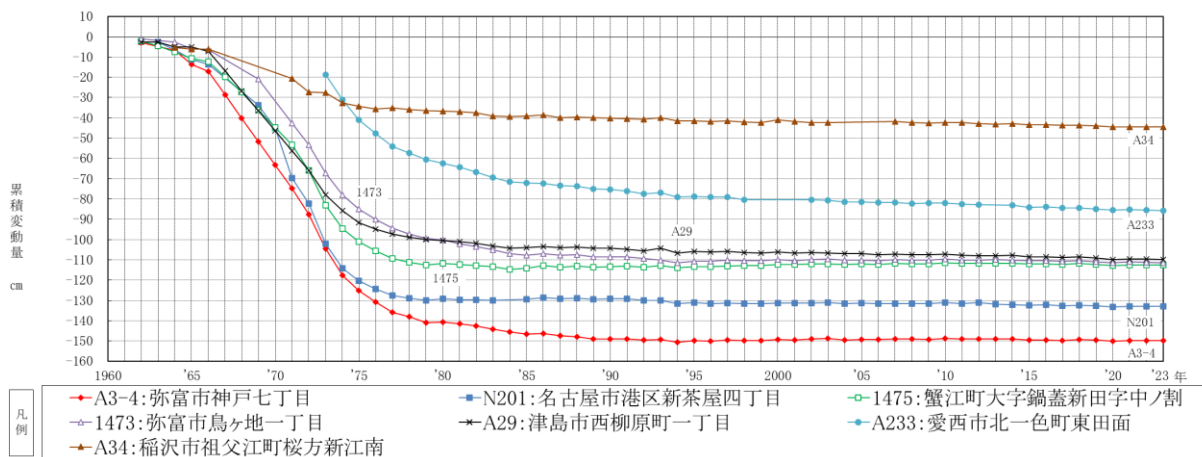


図1 主要な水準点の調査開始からの累積変動状況(尾張・名古屋市地域)

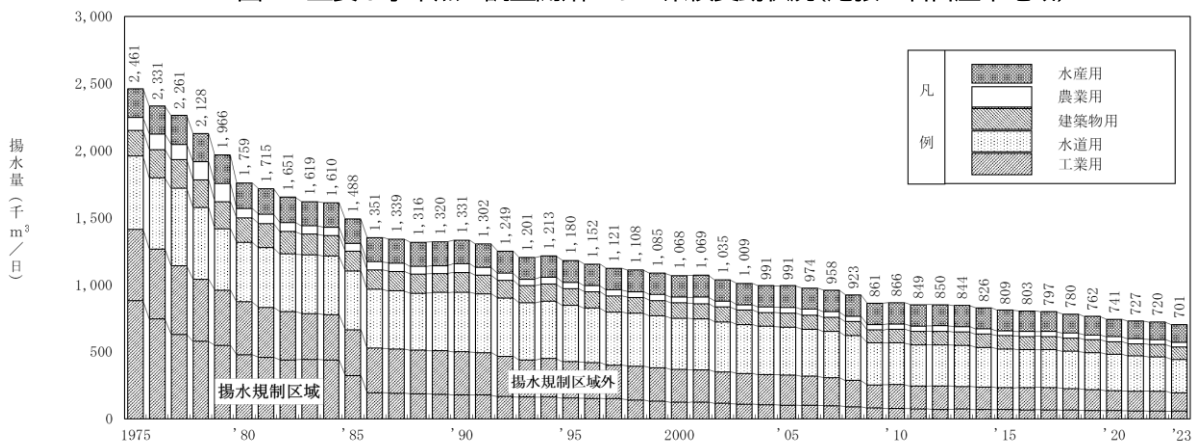


図2 愛知県の地下水総揚水量

# 2023年度交通騒音・振動調査結果について

## お知らせします



2023年度に愛知県及び関係市町村が実施した交通騒音・振動の調査結果の概要は次のとおりです。

### 1 自動車騒音の環境基準達成状況

主要道路1,190区間515,572戸のうち500,925戸(97.2%)で環境基準を達成しました(2022年度は1,183区間476,417戸のうち462,648戸(97.1%)で達成)。

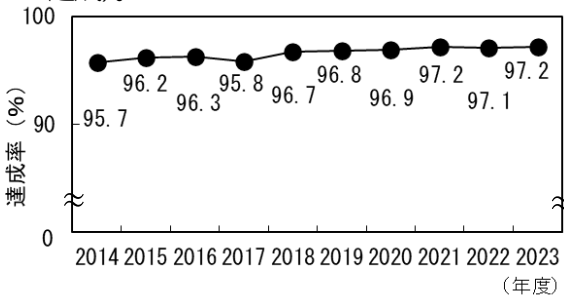


図1 環境基準達成率の経年変化(自動車騒音)

### 2 自動車騒音・振動の要請限度超過状況

- ・騒音は調査地点118地点のうち10地点で要請限度\*を超過しました(2022年度は118地点のうち8地点で超過)。
- ・振動は調査地点48地点全てで要請限度を下回りました(2022年度は46地点全てで下回る)。

#### \* 要請限度

騒音・振動が一定の限度を超え、道路周辺の生活環境が著しく損なわれると認められるとき、市町村長が公安委員会等に措置を執るよう要請する際の限度(数値)のこと。

### 3 新幹線鉄道騒音の環境基準達成状況

調査地点75地点のうち57地点(76.0%)で環境基準を達成しました(2022年度は75地点のうち60地点(80.0%)で達成)。

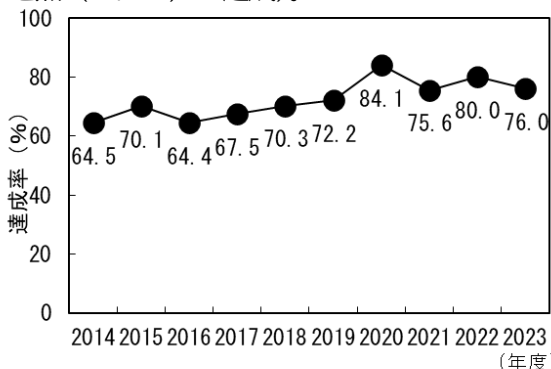


図2 環境基準達成率の経年変化(新幹線騒音)

### 4 新幹線鉄道振動の指針値達成状況

調査地点30地点全てで指針値を達成しました(2022年度は30地点全てで達成)。

### 5 航空機騒音の環境基準達成状況

#### 【県営名古屋空港】

調査地点16地点のうち11地点(68.8%)で環境基準を達成しました(2022年度は16地点のうち11地点(68.8%)で達成)。

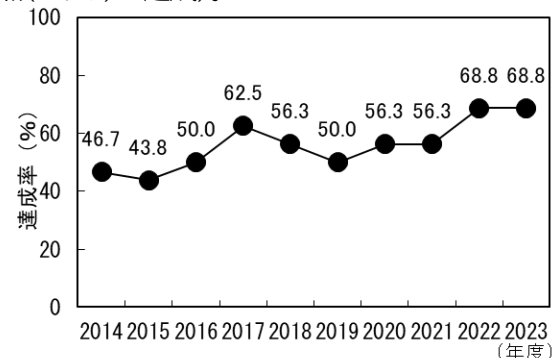


図3 環境基準達成率の経年変化(県営名古屋空港)

#### 【中部国際空港】

調査地点5地点全てで達成しました(2007年度以降、5地点全ての調査地点で達成)。

### 6 今後の対応

県及び関係市町村では、引き続き環境基準達成状況等を監視するとともに、関係機関と連携して交通騒音・振動対策を推進していきます。



騒音調査の様子

詳細はWebページをご覧ください。  
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizutaiki/2023souon-shindou.html>)



水大気環境課 生活環境地盤対策室  
生活環境グループ  
電話 052-954-6214 (ダイヤルイン)



9月号から3回にわたり、2023年度の参加グループが作成した教材を紹介しています。  
今回は、「愛知県立豊野高等学校理科部」の皆さんが作成した教材を取り上げます。

豊野高等学校理科部の皆さんは、学校周辺を流れる大谷川について、同じ川の中でも異なる環境では、生息する生物が異なるのかどうかに興味を持ちました。そこで、「①環境の違いによる生息する生物の違い」と「②小さな自然再生の効果」について、調査を行いました。



調査・研究活動の様子

調査の結果、①について、上流・下流（砂底）と下流（コンクリート底）では生息する生物の種類と数に大きな違いがみられました。また、②について、下流（コンクリート底）のポイントに上流から石を運び、コンクリート底に石を積んで流れに変化を持たせたところ、採集できた生物の種類と数が大きく増加しました。

調査結果を基に作成した教材は、カードゲーム「川変方化」です。

これは、手持ちのカードを使い、相手の行動を妨害しながら、生物カードを集め、生物カードの合計得点の高い人が勝つというゲームです。教材を体験することで、大谷川の生物のことを知り、環境にとって良い行動を行うきっかけをつくれます。



教材「川変方化」



教材の概要

形式	カードゲーム
主な対象	小学生以上
参加人数	4～6名
所要時間	8～20分



地元で実施した教材体験会の様子

あいちの未来クリエイイト部では他にも様々な教材を作成し、全て貸出しを行っていますので、是非ご活用ください。教材や貸出方法の詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/program.html>)



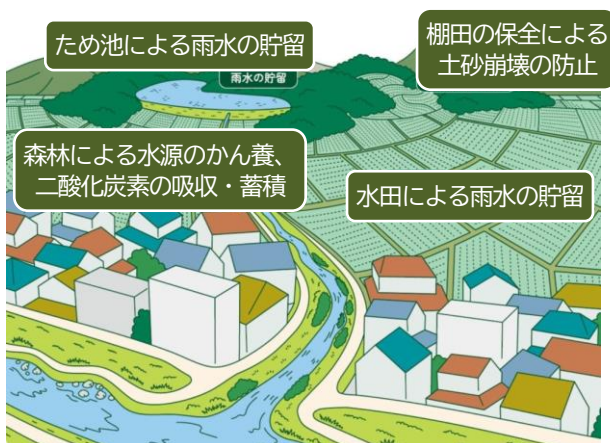


環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)



## ○ 生態系を活用した防災・減災 (Eco-DRR) とは

日本では、長年にわたる治水事業によって、水害リスクが低減されて都市が発展してきました。しかし、気候変動の影響によって、近年自然災害の激甚化・頻発化が進み、これまでの防災や減災対策だけでは対応が難しくなってきました。また、住宅用地や工業用地などの開発のため、ため池・水田等は大きく減少し、治水や生き物に大きな影響を及ぼしています。これらの問題に対処する方法として注目されているのが、自然を効果的に利用して自然災害の防災・減災を行う「Eco-DRR (エコ ディーアールアール)」です。



Eco-DRR のイメージ

環境省 Eco-DRR のイメージ図を編集して作成

Eco-DRR では、森林を守り、湿地や川の自然等を大切にし、里山を維持し、水田などを活用することで、災害のリスクを減らします。こうした取組は、災害を防ぐだけでなく、たくさんの生き物の住む場所も守ることができます。

## ○ 土岐川・庄内川水系流域治水プロジェクト

愛知県では、東海豪雨での教訓を踏まえ、国、県、市町、企業、住民により庄内川流域で実施する治水対策「土岐川・庄内川水系流域治水プロジェクト」を進めています。



みんながまもる土岐川・庄内川

土岐川・庄内川流域治水  
ロゴマーク

このプロジェクトでは、貯留設備の整備や水害リスクを考慮した移住誘導の推進等の直接的な防災対策だけでなく、自然環境の保全・再生や整備における生物の多様な生育環境の保全など、生態系を活用したEco-DRRにも力を入れています。また、小中学校などにおける河川環境学習や住民による水質モニタリング等の活動も展開しています。

こうした活動の継続には、県民一人ひとりが積極的に参加し、協力することが重要です。地元の環境保護活動や防災訓練への参加も、プロジェクトを推進する上で大切な一歩となります。

県民の皆さんには、安全で豊かな地域づくりにご協力をお願いします。

詳細はWebページをご覧ください。

([https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/bousai/ryuiki\\_chisui\\_kyougikai/](https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/bousai/ryuiki_chisui_kyougikai/))



環境調査センター 企画情報部  
愛知県気候変動適応センター  
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

※掲載のイベントや講習会等は、天候の影響等により、内容を変更又は中止する場合があります。

## 愛知県環境情報紙「環境かわら版」(第341号)

発行日 2024年10月7日

編集・発行 愛知県環境調査センター 企画情報部

所在地 〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6

電話 052-910-5486(ダイヤルイン)

URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>  
(今月号とバックナンバーを掲載しています。)



掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。